

患者体験調査ご協力のお願い

～ 当院は患者さんの診療体験向上のための全国調査に参加しています ～

平成 31 年 2 月
京都第二赤十字病院
院長 小林 裕

当院は、厚生労働省から「がん診療連携拠点病院」の指定を受け、地域におけるがん医療の充実に全力で取り組んで参りました。

このたび当院は、がん対策推進基本計画の一環として国のがん対策の効果や進捗を知るために、当院を受診された皆様にアンケート調査を行うよう、厚生労働省の委託を受けた国立がん研究センターから依頼され協力をいたしております。

この調査では平成 25 及び平成 28 年 1 年間に当院を受診された患者さんの中から 100 名程度の方々に、アンケート調査票を郵送いたします。

この調査は、がん患者さんの体験が主たる調査内容ですが、比較のため、がん以外の病気で同時期に受診された方へも調査票をお送りしております。

調査票の発送は平成 31 年 2 月～平成 31 年 3 月の間の予定です。回答は国立がん研究センター研究事務局へ直接返送ください。

国のがん対策をより向上させていくためには、患者さんの体験を直接おうかがいすることがとても重要ですので、どうか、調査へのご協力をお願い致します。

また、調査の集計結果は、当院に対しても伝えられる予定であり、当院の結果を全国と比較検討し、この調査の結果をこれからの診療向上に役立てる所存です。是非率直なご意見をお願いいたします。

ただ、アンケートの回答は自由ですので、回答しないことで不利益が生じることは一切ありません。また、プライバシー保護のため患者の皆さまに送付する際の封筒にも当院の病院名を記載しないことにしています。

お手数をおかけしますが、どうぞご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

調査に関するお問い合わせ窓口

厚生労働省委託事業「がん対策の進捗評価のための患者体験調査」事務局（国立がん研究センター内）
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 TEL: 03-3542-2511（内線 1606）